

(様式1)

評価及び取組報告書

令和6年2月13日

平塚市立江陽中学校

学校長 山崎 幸子

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
節水に心がけ、水の出しっぱなしはしない。 両面印刷・2面連写印刷を心がける。	教室に不在の時は、消灯を心がける。 扇風機のつけっぱなしはしない。 エアコンの使用について設定温度や使用時間に気をつけ、適切な利用をはかる。	ごみの分別収集を推進して、リユース・リサイクルを心がける。 弁当ごみの持ち帰りを指導する。
独自メニュー		
保健委員会の活動を通して省資源・省エネ・ごみの減量化の呼びかけを各学級で行う。 学校生活の状況を調査し、取り組みの確認をすることで、ISO活動について意識の向上を図る。 部活動などの指導の中で、校舎内外の環境美化を推進する。 夏休みには市役所主催の「コツコツプラン」への取り組みを呼び掛け、積極的に参加する。		

評価及び取組報告書




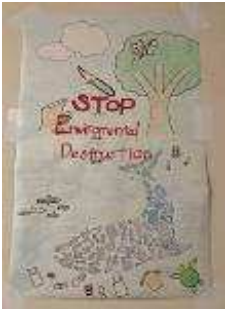


令和 6 年 1 月 12 日

平塚市立太洋中学校

学校長 平出 善男

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">・節水を呼びかける・節紙を呼びかける・物を大切に使う	<ul style="list-style-type: none">・節電を呼びかける・エアコン使用量の削減をする・消灯確認をする	<ul style="list-style-type: none">・環境 ISO ボックスを利用して古紙の回収をする・ペットボトル、プラスチックなど資源ごみの分別を呼びかける
独自メニュー		
<ul style="list-style-type: none">・「エコロン」というキャラクターを用いて節電や節水を呼びかける表示を作成し、流し付近や電気のスイッチの近くに表示することで生徒への意識づけをしている。  ・各教室に環境 ISO ボックスを設置し古紙回収をしている。個人情報に記載されたもの以外を資源ごみとしてまとめている。 ・環境問題に関心が持てるよう、大きなサイズの目標ポスターを作成し、生徒の往来がある場所に掲示している。  ・毎月テーマを考え、省エネやごみの減量化を呼びかける目標ポスターを作成し各教室に掲示している。 		

・月に一度、お昼の校内放送で環境問題への取り組みを呼びかけた。

・「ひらつか Co₂Co₂ プラン」に多くの生徒が参加した。

(様式1)

評価及び取組報告書

令和6年2月26日

平塚市立春日野中学校

学校長 鈴木 真吾

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">・水道水を無駄に使用しない。・裏紙をメモ用紙に使う。・職員に配布するプリントは裏紙を使用している。	<ul style="list-style-type: none">・教室の電気を使用していないときは消す。・エアコンの設定温度を統一し、節電を行う。	<ul style="list-style-type: none">・ごみをできるだけ減らす。・古紙の再生化に協力する。・エコキャップ回収活動。・リサイクルBOXを設置する。
独自メニュー		
<p>リサイクルBOXの設置 厚生委員を中心に、各教室にリサイクルBOXを設置し、古紙の回収を行った。</p> <p>ひらつかCO2CO2プランへの参加 ひらつかCO2CO2プランを全校に呼びかけ今年度は150名(昨年度157人)の生徒が参加した。</p> <p>牛乳パックのリサイクル 今年度は、牛乳室が工事中により牛乳の飲用はなかったため、リサイクルはなかった。</p> <p>エコキャップ運動 生徒会本部と福祉委員を中心にエコキャップ運動に参加し、今年度は約29500個(68.6kg)集まり、CO2削減量約216.09kgになった。</p> <p>インクカードリッジの回収 今年度もPTAが呼びかけをし、回収しました。</p> <p>ワールドギフト運動 生徒会本部を中心にワールドギフト運動に参加し、各家庭での不要な衣類とや文具等を回収、段ボール1箱分の物資の提供を行った。</p> <p>花いっぱいきれいな学校計画 厚生委員は、「花いっぱい計画」として花壇の整備と花の植え付けに取り組んだ。</p> <p>エアコン設置による節電呼びかけ 節電や設定温度の表示をわかりやすく表示し、節電に努めた。</p>		

独自メニュー

【リサイクルBOXの設置】



【花いっぱいきれいな学校計画】



【エコキャップ収集】



【エアコンの温度設定】



評価及び取組報告書

2023年 2月 22日

平塚市立浜岳中学校

校長 宮田 篤

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none"> 紙の裏面利用、リサイクル 両面印刷、両面コピーの推進 節水 	<ul style="list-style-type: none"> 冷暖房の温度設定 節電 	<ul style="list-style-type: none"> 紙、ペットボトル、びん、缶、プラクルなどの分別 リサイクルボックスの活用

独自メニュー

・「できたかなチェック」による意識調査・呼びかけ（達成率）

図1 1年生の報告

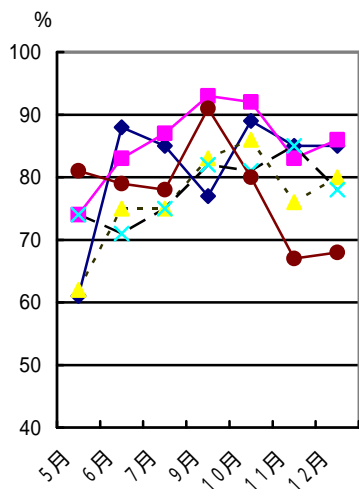


図2 2年生の報告

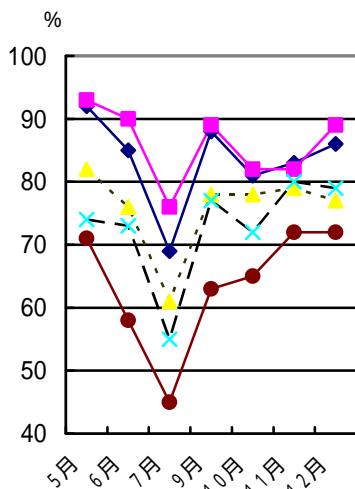
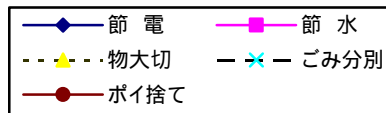
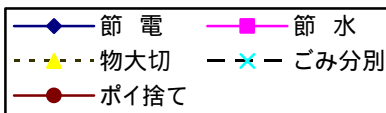
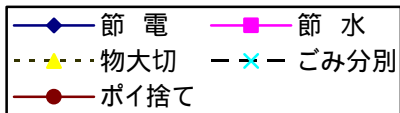
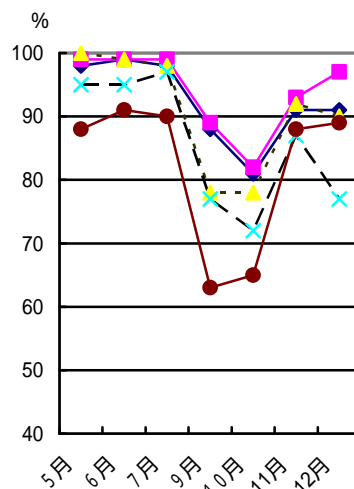


図3 3年生の報告



独自メニュー

共通/独自 CO₂CO₂プランへの取り組み //夏休みの自由研究との連携が独自

夏休みに取り組みを推奨し、取り組んだ。全クラス実施。回収率は高かった。(8割以上)

共通/独自・資源回収BOXの活用 //他の独自との連携

各クラスにかごを配布し、回収後に仕分けし重量チェック。(年間で約14kg分)

回収した裏紙は、生徒会本部と連携して積極的に使用し、紙の再利用を進めることができた。また、委員会の会議資料を印刷する用紙に使うなど、身近なところで再利用先を考えて実行することができた。

評価及び取組報告書

2024年 2月14日

平塚市立大野中 学校・園

学校(園)長 二戸 基明

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">・プリント類の両面印刷・裏面を利用したのプリント類の印刷・節水を呼びかけるポスターの掲示	<ul style="list-style-type: none">・教室の蛍光灯のスイッチの職員によるこまめなチェック・教室や廊下の蛍光灯のスイッチ横に設置している節電呼びかけ札のリニューアル・教室の扇風機における節電呼びかけ札の設置	<ul style="list-style-type: none">・リサイクルボックスの設置・分別用ごみ箱を設置しての、ごみの分別回収
独自メニュー		
<p>《環境美化》</p> <ul style="list-style-type: none">・「平塚 CO2CO2 プラン」への参加呼びかけ・環境美化週間(大掃除前)の設定 大掃除期間の前に設定した。担任の指示を中心に、普段の学校生活では手の届かない部分などの清掃を行った。・生徒による外清掃の実施 11月より、1クラスごとに、日替わりで実施した。清掃時間を利用しての、1日当たり15分ほど、と短いながらも、協力をして意欲的に清掃する姿が見られた。1クラスごとでの実施にしたことで合計実施回数が多くなり、校舎外の美化につながった。また、敷地内の落ち葉やごみを拾うという行動を通して、自分たちの学校をきれいに保つ、という意識を持つ機会にすることができた。・環境委員の生徒による花壇の整備 ボランティアを募り、夏季休中に保護者も交えて花壇の草取りを実施した。委員会活動の一環として夏休み明けに土作りから始め、11月に花植えを実施している。事前に花壇のデザインを決めたり、植える花を説明する立札を作ったりなど、生徒たち自身が意欲的に取り組む場面が多く見られた。また、昨年度より、生徒の発案で、学年ごとに自分たちの活動を訴えたりメッセージを伝えたりする、オリジナルの立札を作成している。自分たちの活動をアピールしながら、水やり当番などに対して積極的に取り組めたようである。		

独自メニュー

*参考写真

1) 蛍光灯の節電の呼びかけ札をスイッチの近くに掲示している。



2) 保護者の協力を得ての草取り



(様式1)

評価及び取組報告書

令和 6 年 2 月 13 日

神 田 中 学 校 ・ 園

学校(園)長 雨宮 英二

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
・ 普段の学校生活全般において、生徒・職員とも電気、水道水、紙資源などの節約を心がけるよう働きかけています。	・ 年間を通して、節電に取り組むことを目指しています。	・ 職員室内では、電子データの利用や印刷済みプリントの裏面利用などを行っています。

独自メニュー

- ・ 環境 ISO 週間を 6 月、2 月に設定し、環境委員の活動の 1 つとして、全校生徒に節水、節電の意識を高める活動を行いました。「環境 ISO 週間」では、重点目標を各教室に掲示し、「節電を心がけましょう、節水を心がけましょう ごみの分別と削減をしましょう」と働きかけています。
- ・ 長期休み前には環境美化週間を設け、普段清掃しないテレビ戸棚付近や本棚や傘立て、窓ガラスを拭くなど、教室を中心として環境整備に取り組んでいます。
- ・ 12 月には、校内美化作業として、環境委員会で落ち葉清掃を行いました。
- ・ 月 1 回の専門委員会で毎月の反省と翌月の活動目標を検討し、改善を図り、校内全体における環境美化活動の推進に努力しています。



ISO 週間チェックカード



12月 校内落ち葉掃き清掃

評価及び取組報告書

2024 年 2月 15日

平塚市立土沢中学校

学校長 桑原 嘉明

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー								
省資源	省エネ	ごみの減量化						
<ul style="list-style-type: none">紙を分別し、資源にする。節水を心がける。物を大切に使う。	<ul style="list-style-type: none">移動教室の際、教室の照明を消す。夏季で扇風機を使わないときはこまめに消す。エアコンは起電力を考慮し、短時間の空きであればあえて消さないことで、電力量を抑えている。冬季は室温を確認し、必要な時だけ暖房器具を使用する。	<ul style="list-style-type: none">なるべくゴミを出さない。ゴミを分別して、プリント類はリサイクルする。						
独自メニュー								
<p>保健環境委員による ISO チェックカードを用いた環境調査 保健環境委員が中心となって月2回、各クラスで ISO チェックを行った。</p> <table><tr><td>チェック項目</td><td>使用していない教室の消灯はできたか。</td><td>節水に努めたか。</td></tr><tr><td></td><td>ゴミの分別とリサイクルはできたか。</td><td>扇風機の消し忘れはなかったか。</td></tr></table> <p>ISO チェックカードをもとに定期的に各クラスで取り組み状況を振り返った。 各教室に温度計を設置し、エアコンの適切な使用を心掛けた。 各教室、職員室、印刷室に紙のリサイクルボックスを設置した。教室で出るプリント類は紙のリサイクルにまわした。また、印刷室等が出る A4 サイズの紙類は、裏面の印刷が可能なものについて、なるべく裏面を利用するように努力した。 各クラスの取り組みについては ISO チェックカードでチェックし、各クラス・各担任で取組状況を振り返った。 水道水を無駄に使用しなかった。 職員会議にて、ゴミの分別を呼び掛けた。 ISO チェックの際に、リサイクルや分別、環境問題に関する話をした。</p>			チェック項目	使用していない教室の消灯はできたか。	節水に努めたか。		ゴミの分別とリサイクルはできたか。	扇風機の消し忘れはなかったか。
チェック項目	使用していない教室の消灯はできたか。	節水に努めたか。						
	ゴミの分別とリサイクルはできたか。	扇風機の消し忘れはなかったか。						

評価及び取組報告書





2024年 2月 22日

平塚市立金旭中学校

学校長 木村 一彦

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">紙の裏面利用リサイクルボックスの活用リサイクルボックスに入れられた紙を縛り、資源ゴミ置き場へストロー不使用	<ul style="list-style-type: none">節電（消灯点検・扇風機の消し忘れチェック）環境委員がクラスに呼びかけ	<ul style="list-style-type: none">リサイクルボックスの設置分別収集（燃えるゴミ、プラクル）生徒のペットボトル・紙パックの持ち込み禁止ストロー不使用
独自メニュー		
<ul style="list-style-type: none">簡単清掃時のゴミゼロ運動の呼びかけ 帰りの学活を利用してクラスに呼びかけ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><p>環境委員が毎日行っているもっとも基本的な活動です。移動教室の際にはクラスに消灯や扇風機のスイッチを切ることを呼びかけます。簡単清掃の時には、帰りの学活で学級にゴミゼロ運動を呼びかけ、進んでごみを拾ってもらえるよう心がけています。チェックシートで環境委員は自らの活動を記録し、学年担当の先生に提出します。また、年度当初には、啓発ポスターを作成し、地球に優しい環境づくりに協力してもらえるように工夫をしています。</p></div> <ul style="list-style-type: none">校内環境整備（大掃除2回、ワックス塗り1回）消灯点検・ゴミゼロ運動 ・落ち葉拾い（年1回） ・ポスター掲示による地球に優しい環境づくりへの呼びかけ <div style="display: flex; justify-content: space-around;"><div style="text-align: center;"><p>チェックシート</p></div><div style="text-align: center;"></div><div style="text-align: center;"><p>未来のために できること</p></div><div style="text-align: center;"><p>省エネ対策で 未来を照らそう</p></div></div>		
<p>上記の活動はすべて環境委員会を中心に実施しています。</p>		

独自メニュー

・机の再利用



使用できなくなった机の天板を再利用し、その中に裏紙を入れています。

・教室前のゴミ分別



ゴミ分別場所を一ヶ所に集め、一人ひとりの意識向上を図りました。

・職員室周辺のゴミ分別



職員室内のゴミも細かく分別しています。プラクル、不燃物、乾電池、ピン、缶、ペットボトル、ペットボトルキャップなどです。



チョークも無駄にせず、短いものも使用するように呼びかけています。

評価及び取組報告書

令和 6 年 2 月 1 日

平塚市立中原中学校

学校長 宮城 弘之

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">各教室に生徒作成の ISO BOX を設置し、紙資源の回収を促進節水の呼びかけ紙の裏面利用や両面印刷の実施封筒の再利用裏紙をメモ用紙に活用会議資料等のペーパーレス化	<ul style="list-style-type: none">冷暖房の設定温度に注意する使用していない教室の消灯節電の呼びかけ個人のパソコンや印刷機におけるレジューム機能などの利用	<ul style="list-style-type: none">ごみの分別収集 (* ISO BOX の利用も含む)各教室にプラクル用と燃えるごみ用の 2 種類のゴミ箱を設置長期休業中における職員室のごみ箱の撤去落ち葉の堆肥化

独自メニュー

1) ISO BOX の設置



各クラスで資源となる紙を回収し、省資源とごみの減量化に努めている。

2) ごみの分別収集



「プラクル用」と「燃えるごみ用」の 2 種類のごみ箱を設置している。

3) 清掃用具の点検



定期的な点検により、清掃用具の破損を早期に発見・修理し、用具を最後まで有効活用できるようにしている。

4) 環境美化活動



環境福祉委員と有志生徒による落ち葉清掃を実施している。

独自メニュー

5) 落ち葉の堆肥化

落ち葉を堆肥として再利用することで、コスト削減やごみの減量化に努めている。

6) CO₂CO₂プランへの参加

「ひらつか CO₂CO₂ プラン」への参加を全校に呼びかけ、今年度は243名の生徒が参加した。

評価及び取組報告書

令和6年 2月 13日

平塚市立大住中学校

学校長 上間 康隆

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
資料の簡素化の推進 できるだけ両面印刷を心掛け、裏面も再利用する。 生活水の節水・節資源資料に努める。	校内で照明を使用しないときは消灯する。 印刷機は使用の都度電源を切り、その他の機器類は使用頻度が低くなった時点で電源を切る。 エアコンの設定温度は、夏は26～28度、冬は18～20度とし、適温になったら消す。	教室にリサイクルボックス、プラクルゴミ箱、職員室・印刷室にリサイクルボックス、分別ゴミ箱を設置し、分別を徹底する。

独自メニュー

- ・清掃活動を活発にするための取組
「清掃強調週間」を設置し、重点的に清掃するポイントを決めて実践する
- ・夏の資源ゴミ回収ボランティア活動（夏休みに保護者、ボランティア生徒、職員が参加）
資源ゴミ回収に生徒の参加を呼び掛け広める
- ・全校生徒で校地内の清掃を実施
第1回大住クリーン作戦（9月）を行った
- ・環境委員を中心にボランティアを募り、校地内の清掃を実施
第2回大住クリーン作戦（12月）に49名が参加した
- ・環境委員によるISOスローガンの作成及び掲示



独自メニュー

- ・環境委員による節電・節水・節資源の推進
ステッカーの作成と掲示、及び各教室にリサイクルボックス・プラクル用ゴミ箱を設置
- ・環境委員によるリサイクル資源（紙ゴミ）・プラクルの回収（年間を通じての活動）
- ・ISO週間（7月、12月）の実施
節電・節水・リサイクルのISOチェックを一人一人チェックシートに記入し、提出



- ・「SDGs 節電・節水に関するクイズ」をテーマに環境委員会で映像を作成及び放映
- ・夏休みの課題として「ひらつか CO2CO2 プランに参加しよう」を実施する
136名が自主的に参加した

(様式1)

評価及び取組報告書

2024年2月26日

平塚市立山城中学校

学校長 府川 麻由美

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
水を大切にする活動 ・節水の呼びかけ ・啓発ポスターの作成と掲示 印刷時の裏紙の利用	「エネルギー」を大切にする活動 ・移動教室時の消灯や大型モニター の電源オフの呼びかけ	職員室でのごみの分別の徹底 ・ペットボトル、不燃ごみ、缶、 ビン、資源ごみなど
独自メニュー		
<p>○「生徒会放課後清掃」</p> <p>生徒会本部役員が学年ごとに放課後清掃を企画し、有志の生徒たちが放課後に校内と隣接する歩道の清掃を行った。各学年が順番に実施をし、回数を重ねるごとに参加人数が増えていき、生徒たちの環境に対する意識の高さが感じられた。</p>		
		
<p>○「保健環境委員による環境についての啓発ポスター作り」</p> <p>保健環境委員会が、環境に対する啓発ポスターを作成し校内に掲示をした。</p>		
		

独自メニュー

○「ひらつか CO2CO2 プランへの参加」

夏休みの課題として、家庭で ISO 活動に取り組んだ。今年度、本校では 274 名の生徒が参加した。

○「大掃除・床のワックスがけの実施」

長期休暇の前に、各教室の大掃除とワックスがけを行った。保健環境委員会を中心に数名の有志を募った。想定以上に多くの生徒が参加を希望し、教室の環境整備に関心が高い様子が伺えた。参加後には、教室がきれいになった様子を見て、生徒たちは達成感を得ていた。

(様式1)

評価及び取組報告書

2024年 2月28日

平塚市立神明中 学校・園

学校(園)長 高橋浩也

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
プラクル、再生紙、古紙の回収箱の設置 使い捨てコンタクトレンズの空き容器の回収容器の設置	電灯のスイッチをこまめに消すように呼びかける	教室・職員室に、リサイクルするために分別できるゴミ箱の設置 リサイクルの徹底

独自メニュー

省資源活動

使い捨てコンタクトレンズの空き容器の回収

- ・回収容器を各階トイレに設置して、空き容器を回収する。

緑化活動

緑の募金

- ・6月14日(水)～19日(金)の3日間に、緑の募金を行った。

観葉植物の設置

- ・各学級に1鉢、環境ISO委員会管理のもと、観葉植物を設置している。

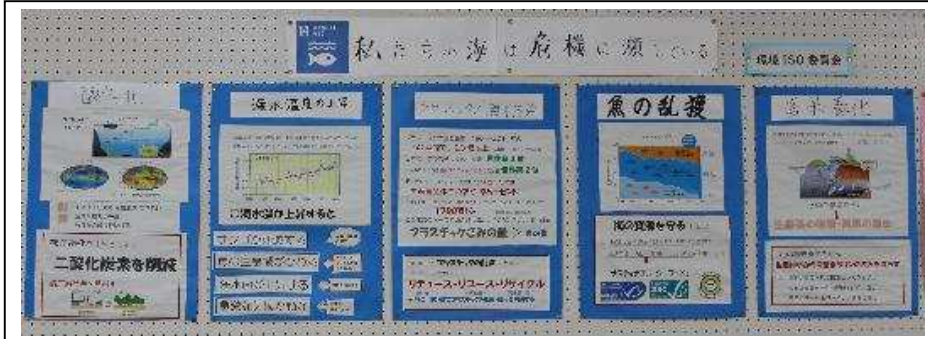
栄養剤等を植物に与える機会を増やし、
管理の意識を高めた。



独自メニュー

環境活動

- コツコツプランへの参加を呼びかけ
- ・夏休み前に用紙を配布する際に、環境についての動画を視聴した。
- 環境ポスターを作成し、環境問題への取り組みをよびかけた。



評価及び取組報告書

令和6年2月22日

平塚市立金目中学校





学校(園)長 白井 裕之

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
節水	節電	ごみの分別

独自メニュー
<p>資源の回収 インクカートリッジの回収 環境 ISO 強調週間の実施 環境 ISO 強調週間を12月に設け、意識向上を図っている。</p> <p>緑の募金活動の実施 登校時、東西昇降口の2か所で実施。環境委員が声を出し募金の呼びかけをした。 ISO スローガンを新しく考え、掲示場所も2か所にした。 環境委員や学級の係を中心に、教室移動の際、消灯や扇風機のスイッチを消す等の活動を励行している。 エアコン使用時はドアを閉めて移動するよう心掛けた。 各クラスに燃えるゴミとプラクル用のごみ箱を設置しごみの分別に努めた。 夏休みに家庭で「平塚 CO₂CO₂ プラン」に取り組み、今年度もほとんどの生徒が自主的に参加した。 新しい試みとして毎月行う ISO できたかなチェック、掃除用具の数量チェックを紙の表ではなくクロームブックを用いデータで管理した。専門委員会の際にはモニターを使用し報告した。 節水、節電、分別ポスターのラミネート化を継続している。</p>

			
---	---	--	---

(様式 1)

評価及び取組報告書

令和6年2月26日

横内中学校

学校長 上間 則子

下記のとおりわかば環境 ISO の評価結果を報告します。評価者のアドバイスを踏まえ、継続的な取組みに努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー

省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">紙の裏面利用（職員室・印刷室・各教室で分別）職員会議やそのほか可能な場面での電子化推進	<ul style="list-style-type: none">教室、廊下、トイレなどの節電エアコン・加湿器・TV等の節約（職員室・各教室）	<ul style="list-style-type: none">各クラスに ISO ボックスの設置（紙の分別、資源化）職員室、印刷室での紙の分別、リサイクルの推進 （ペットボトル・プラゴミ・缶・ビン）ワックス用の容器としてペットボトルを使用

独自メニュー

- 廊下の水道付近やトイレ付近に節水ポスター掲示（継続）
- みどりの羽根募金 5月に実施
16858円を「かながわトラストみどり財団」に募金。
- 生徒によるボランティア清掃(2回)
- 地域ボランティア清掃、校内落ち葉拾い
- マイISO報告を実施
- ボランティア清掃参加者に、ISOオリジナルキャラクターキャラクターのシールを配布。
- CO2CO2プランへの参加 今年度は67名が参加
紙の分別及び裏面利用(ISOボックス) 各教室用
プラゴミ用のゴミ箱 印刷室の紙の分別
職員室でのゴミの分別
教科文化部発表会ではISO委員会の活動報告を劇を交えて発表することができた。次年度へ引き継ぐ。
ボランティア清掃の様子(2回実施)
学校周辺清掃(8/25)・落ち葉拾い(11/21)
環境ISO委員以外の参加は、約40名(8/25)、約40名(11/21)



評価及び取組報告書

令和6年2月28日

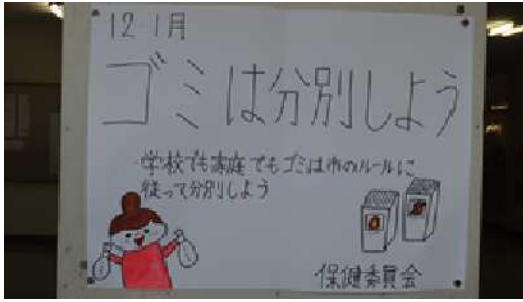
平塚市立旭陵中学校

学校長 柴崎 厚子

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">水道使用量の削減用紙のリユース	<ul style="list-style-type: none">電気使用量の削減	<ul style="list-style-type: none">古紙の回収清掃活動
独自メニュー		
<ul style="list-style-type: none">保健委員が各クラスで、毎月 CO₂CO₂ プランの目標を呼びかける。重点目標を設定しポスターも作成する。また、取組み状況が分かるようにシールで「見える化」する。各教室に古紙回収ボックスとリユースボックスを設置し、保健委員がリサイクルボックスの回収を毎月1回行う。職員室にごみ分別用のごみ箱・古紙回収・リユース用紙回収ボックスを設置する。印刷室にリユース用紙の回収箱を設置し、裏紙の再利用を行う。生徒会資料、職員会議資料などのペーパーレス化。夏場、冬場のエアコンは、適切な温度に設定し、不必要な使用は避ける。年に2回、清掃強調週間を設け、重点的にきれいにするポイントを決めて環境美化に努める。自転車通学の生徒を中心に駐輪場を清掃。PTA のボランティアによる、制服リサイクルのバザー。		



【 CO2CO2 プラン重点目標 】



【 CO₂CO₂ プラン達成調査表 】



【 古紙回収、リユースボックス、保健委員による回収 】



【 節水、節電よびかけ 】

評価及び取組報告書

2024年 3月7日

金目小学校・金目中学校 五領ヶ台分校

学校(園)長 内藤公彦 白井裕之

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">・可燃ごみとプラごみの分別。・水道の水を長く出さずしなすにしない。・裏紙の利用。 (施設事務室での教職員の印刷物)	<ul style="list-style-type: none">・教室を出る際に電気を消す。 分校は教室の施錠がルールであり、教職員が最後に必ず確認するため、消し忘れはほとんどありません。・施設事務室の最終退出者がコピー機・印刷機・エアコンなど全ての電気機器の確認をしてから退出する。	<ul style="list-style-type: none">・施設全体でペーパータオルを使用しているが、教職員から子ども達に対して、適切な使い方の指導と共に、使いすぎないように常に声掛けを実施している。

独自メニュー



施設全体でごみの分別に取り組んでいます。

五領ヶ台分校は県立福祉施設の中に設置された学校のため、施設の方針に沿って分別がおこなわれています。教室のゴミは子どもたちが可燃とプラに分別し、教職員が施設の分別容器に持っていきます。また、特別教室を含めすべての教室に分別ごみ箱が設置されています。開校7年目を迎え、子ども達も可燃ごみとプラごみの分別を自然に行えるようになっていきます。



施設全体で分別が徹底され、それぞれの業者による引き取りが実施されています。分別の種類は、「可燃ごみ」「空き缶」「ペットボトル」「ペットボトルキャップ」「プラクル」「電池」「シュレッダーゴミ」「段ボール」「OA紙」「雑誌・書籍」「印刷カートリッジ」「金属くず」「粗大ごみ」など10種類以上にわたり、施設の通路に誰でも利用できるように専用の入れ物が設置されています。職員や入所している子ども達全員で分別に取り組んでいます。また、産業廃棄物や大型の不燃ごみは年に数回業者回収が行われます。分校でもそれに合わせて廃棄希望の物が無いか確認を行い、施設の方針に沿った適切な処理を心がけています。